4　本時の学習

（1）目標　曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し，歌唱表現を創意工夫して歌う。

（2）展開

過程	時間	学習活動 （◇予想される生徒の発言）	指導上の留意事項 （学習活動の目的・意図，内容，方法等）
導入	5分	**1　課題をつかむ** ①　前時を振り返って，1，２番を歌う。 ②「花の街」の３番の歌詞が表す情景や心情を想像する。 ◇１番の歌詞と比べて，悲しい言葉を使っている。 めあて　「花の街」の曲想を感じ取って表現を工夫しよう。 ③生徒の言葉で課題を設定する。 **【学習課題】　３番の歌詞に合う表現をするためには，1．２番と対比させどのような工夫をして歌えばよいだろう。　（強弱，音色）**	○前時までの学びを振り返ったり，歌詞が表している情景や心情について話し合ったりして，それらを思い浮かべながら「花の街」を歌うことができるようにする。 **（「問い」を生み出す手立て等）** ○１，２番の歌詞と対比して，３番の歌詞の特徴を捉えられるようにする。
		2　課題の解決に向けて活動する。 ①３番の歌詞にはどんな思いが込められているのか確認する。 ②個人で，強弱などの表現の工夫について考える。 ◇「春の　夕暮れ」は、夕暮れの雰囲気を出したいので、ふんわりとｆで歌い「ひとりさびしく」のｍｐで語るように歌いたい。 ③班で意見交換をする。 で歌いながら，ふさわしい音楽表現を習する。 とり　寂しく」は、言葉の発音を工夫て寂しい様子が伝わる歌い方にしていこう。 **期待される学びの姿】** 感じ取った曲想や音楽の構造，歌詞の容との関わりなどを基に，歌い，どのように工夫して歌うか，思いや意図を書いている。 ら意見を広める。 の対比につい 。	○前時までのワークシート等を振り返り，３番の歌詞に込められた思いを感じながら，まず自分の考えを持てるようにする。 **【具体の評価規準】思①** 楽曲の内容から感じ取ったイメージを自分なりに理解し，思いや意図をもって表現の工夫に繋げている。 **（方法：ワークシートの記述）** **【到達していない生徒（グループ）への手立て】** ○３番の雰囲気について対話しながら，歌詞や曲想を生かした工夫ができるようなヒントを与える。 **【具体の評価規準】態①** ○　創意工夫を生かした表現をするために自分の意見を持ち，主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。又、学習全体を振り返り，自らの学びを て記述している。 **（ワークシートの記述・発言）** **いない生徒（グループ）への手立て】** ○強弱の加減や言葉の扱いを変化させて歌うなどしながら，３番の歌詞にふさわしい表現について対話し，よりふさわしい表現を求めることができるようにする。
終末	10分	生徒の表現の工夫を基にまとめ，それを生かして歌うよう促す。 **歌詞）に合う歌唱表現にするためには、** **（　発音　や　強弱　　）　を工夫する　　など。** **4　学習したことを振り返る。** ・１番から３番まで歌う。	○生徒の歌を聴いて，最初の頃の曲の捉え方から変化してきた部分や思いが伝わった部分を伝える。

3人一組の班全体が非編成かつ、ていた
同時に対話が進んでいた。

少ない人数のグループで、歌い試していたところがよかったです。
（生徒たちに聞きて歌いにくかったでしょう）

生徒と一緒に歌うときの先生のお顔（表情）がとても美しかったです。

・何度も歌って練習している姿
・音がずれてしまいタブレットで音を確認しなおす取り組んでいた。
☆曲を大切にしている姿。

・班活動 → 発表 → 全体で考える活動はとても良かったです
・アドバイスの良さもgood!

班ごとによく対話しながら工夫がされていた。
発表で工夫の意図を知り皆で共有し表現できていた。